

2023年7月10日
株式会社日立製作所

日立、英国でトランスパニン・エクスプレス向けインターシティ車両の メンテナンス契約を約 440 億円で締結



株式会社日立製作所(以下、日立)の鉄道システム事業におけるグループ会社である日立レール社は、このたび、トランスパニン・トレインズ社(TransPennine Trains Limited、以下トランスパニン・エクスプレス)、エンジェル・トレインズ社(Angel Trains)と、クラス 802 インターシティ車両 19 編成のメンテナンス契約を更新し、契約期間が 8 年間延長されました。

日立が製造したインターシティ車両「Nova 1」は、座席数が従来の車両より 161 席多く、2019 年の納入以来リバプール、マンチエスター、ニューカッスル、エディンバラを結ぶトランスパニン・エクスプレスの路線で順調に運行しています。

現在、Nova 1 は英国の業界平均より 70%も信頼性が高く、日立はその優れたメンテナンスや信頼性で評価されています。

契約金額は 2 億 4000 万ポンド(約 440 億円)^{*1}で、550 人以上のスタッフを有するイングランド北部とスコットランドの車両基地が作業を行います。この契約は、日立レール社が英国においてメンテナンス事業で生み出す年間の経済効果 4 億 6000 万ポンド(約 840 億円)^{*2}に寄与します。

■日立レール社 Chief Director UK & Ireland, Jim Brewin のコメント

「今回の契約は、日立レール社のメンテナンスチームの実績が高く評価され、トランスパニン・エクスプレス、エンジェル・トレインズ社、日立レール社の協業が実を結んだものです。私たちは、Nova 1 車両の信頼性を

より高められるように、投資とたゆまぬ努力を続けていきます。」

■トランスパニン・エクスプレス Fleet, Safety and Service Delivery Director, Paul Staples 氏のコメント
「私たちは日立と長い間協力して良い成果を出してきました。今回の 8 年間の契約延長により協力関係が続くことを喜ばしく思います。私たちは日立を戦略的パートナーとして信頼しており、乗客第一の精神で、トランスパニン・エクスプレスをご利用頂くお客様に Nova 1 による最高の旅を提供していきます。」

*1 1 ポンド=183.55 円で計算

*2 粗付加価値(Gross Value Add)。外部コンサルタント調べ。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」の事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。2022 年度(2023 年 3 月期)の連結売上収益は 10 兆 8,811 億円、2023 年 3 月末時点で連結子会社は 696 社、全世界で約 32 万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
